

( 1 ) 年 教科【 家庭科 】

使用教科書	技術・家庭 家庭分野	
学習の目標 ・ねらい	教材,教具を効果的に活用し,実験的・体験的な活動を多く取り入れ,問題解決や改善を図る能力を育成する。	
年間の 授業内容	前期	
	後期	<p>10月 自分の成長と家族・家庭生活（ガイダンス） 衣服の選択と手入れ 目的にあわせた衣服の着方</p> <p>11月 衣服の選び方と表示 制服の手入れ 繊維の種類と手入れ</p> <p>12月 衣服の洗濯と保管 基本の縫い方</p> <p>1月 ファイルカバーの作成計画・作成</p> <p>2月 ファイルカバーの作成</p> <p>3月 住まいのはたらき 安全・安心な暮らし 持続可能な住生活</p>
特色ある 学習など	・グループ学習 ・被服室にて裁縫	
評価の観点	<p>・衣服と社会との関わりや住生活の役割,製作するものに適した材料や縫い方等について理解しているとともに, それらに係る技能を身に付けるよう活動することができているか。(知識・技能)</p> <p>・衣生活・住生活やファイルカバーの製作について問題を見いだして課題を設定し, 解決策を構想し, 実践を評価・改善し, 考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けているか。(思考力・判断力・表現力)</p> <p>・よりよい生活の実現に向けて, 授業や課題の解決に主体的に取り組んだり, 振り返って改善したりして生活を工夫し創造し, 実践しようとしているか。(主体的に学習に取り組む態度)</p>	
評価の方法	定期テストや小テストの内容, ノート, ワークなど提出物の内容や提出率, 授業態度, ファイルカバー作成の内容などで総合的に評価する。	
注意事項	裁縫セットは原則個人で準備し,糸などの消耗品も自分で管理・補充する。特別な事情で準備できない場合には,教科担当に事前に相談する。	

